

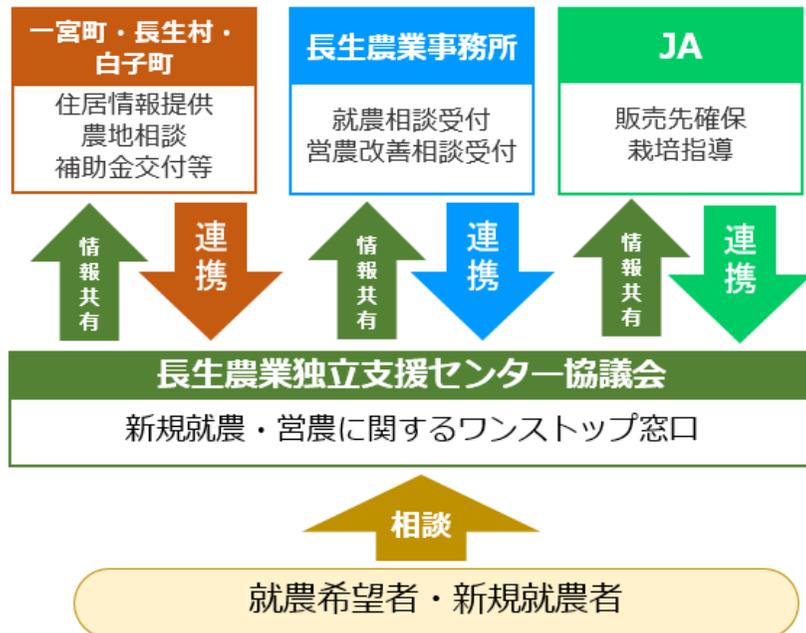
新規就農を地域でサポートする事例④

○長生農業独立支援センター協議会（対象地域：千葉県一宮町・長生村・白子町）

○概要

- ・担い手不足という課題を抱え、外部から新規就農者を獲得するため、2019年にJAと管内2町1村等が連携し、協議会及びセンターを設立。
- ・新規就農支援のワンストップ窓口として、関係機関と連携し募集・相談・研修・育成・就農・就農後まで一貫したサポートを実施。

○事業実施体制



○取組内容



現地見学の様子



相談会の様子



指導の様子

(1) 情報発信

バスツアーを開催し、新規就農者等の農場の現地見学等を実施。農業に興味がある人を地域へ呼び込む。

【事業の活用内容】

バス借料、受入農家への謝金、募集経費等

(2) 就農相談～研修開始

研修プログラムの作成から、就農準備の指導まで対応する相談員をセンターに設置し、相談時から一元的にサポート。

【事業の活用内容】

相談会当日の賃金等

(3) 研修～就農

地域の先進農家が就農後も引き続き経営指導・助言を行うことで、就農者の定着に寄与。

【事業の活用内容】

就農支援員の指導謝金